

提出日:2024 年 5 月 23 日

2023 年度 Bio-SPM 技術共同研究事業

## 研究成果の概要

実験課題名		高速 AFM 観察用 DNA/RNA ナノ構造体の構築
申請者 (実験責任者)	氏名	多田 隼 尚史
	所属機関名・部局名	上海科技大学・生命科学技術学院(中国・上海)
	職名	助理教授
利用した Bio-SPM 技術 (該当の技術の右欄に○)		<input type="checkbox"/> 原子分解能/3D-AFM
		<input checked="" type="checkbox"/> 高速 AFM
		<input type="checkbox"/> SICM
		<input type="checkbox"/> 細胞測定 AFM
NanoLSI 受入担当教員名		古寺 哲幸 教授
<p>本研究では、DNA ナノ構造を用いる事で、従来測定が難しかったサンプルの測定を容易にする事を目的としている。金沢大学において測定をさせていただいた事によって、研究が加速し、予備的なデータを得る事ができた。今後、DNA ナノ構造の設計を更に改良する事で、研究が進展する事が期待される。</p>		

※本様式 3 は、“事業成果報告”として、NanoLSI Web サイトにて公開させていただく予定です。

※必ず A4 用紙 1 枚におさめて下さい。 ※提出期限:2024 年 5 月 10 日(金) ※提出の際は PDF 変換して下さい。

※提出先:金沢大学 WPI-NanoLSI Bio-SPM 技術共同研究事業担当係 山崎 E-mail: [nanolsi\\_openf01@ml.kanazawa-u.ac.jp](mailto:nanolsi_openf01@ml.kanazawa-u.ac.jp)